ユーパ

EUPA

30cmリビング扇風機(家庭用)
TSK-F1201RI (V)
LIVING FAN

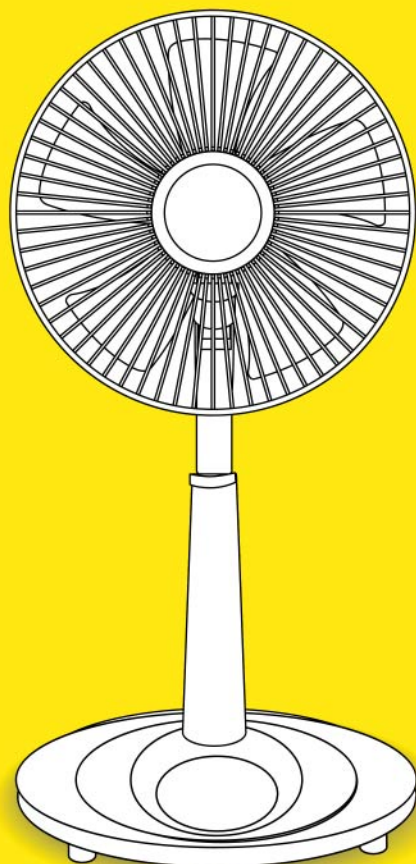
CONTENTS

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。お読みになった後は、大切に保管して下さい。

別売部品			
品　名		商品番号	価　格
羽根	ラベンダー	S0435	￥1500ー
スピンナー		S0211	￥800ー
ガード締付けナット		S0210	￥800ー
リモコン		S0463	￥2,640ー

※価格は全て税込となります。

取扱説明書

保証書付き

1. 安全上のご注意

●ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。製品本体及び取扱説明書には、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使い方を御指導ください。表示と図記号は下記のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

警告 『取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1)を負うことが想定されること』を示します。

注意 『取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること』を示します。

絵表示の例

⃠記号、「禁止」（しないでください）を示します。

●記号、「強制」（必ずしてください）を示します。

※1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警　告

お手入れの際は、必ず差込プラグをぬいてください。
●感電・やけど・けがをする恐れがあります。

濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。
●感電・やけど・けがをする恐れがあります。

修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわないでください。
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないでください。
●けがをする恐れがあります。

水につけたり、水をかけたりしないでください。
●感電・ショートの恐れがあります。

注　意

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。
●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。
●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。
●感電やショートをして発火の原因になります。

周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。
●転倒や事故の原因になります。

ガードの中や可動部へ指を入れないでください。
●けがの原因になります。

風を長時間、からだにあてないでください。
●健康を損なう恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、病気の方は注意してください。

交流100V以外の電源は使用しないでください。
●感電・火災の原因となります。

スプレーをかけないでください。
●樹脂や塗装部分が変質したり、破損する原因になります。

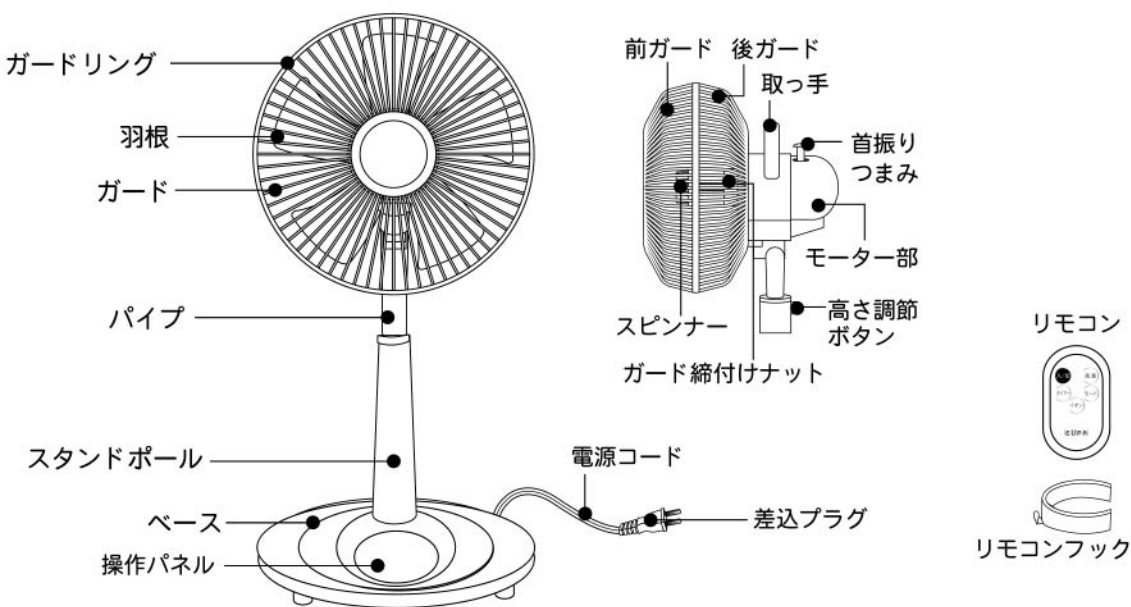
電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

扇風機カバーをご使用の場合、ほこり等がつまった状態で使用しないでください。
●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。

お願い　羽根にはりつけてある「羽根マーク」は、はがさないでください。

2. 仕　様

項目	50Hz	60Hz
電源	交流100V 50Hz	交流100V 60Hz
消費電力	40W	43W
首振角度	0ー約90度	
コード長さ（約）	1.8m	
質量（約）	3.2kg	
大きさ（約）	幅37.0cm×奥行34.0cm×高さ68.0~86.0cm 高さ調節(min/max)	

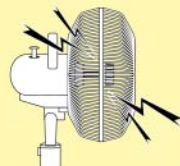
3. 各部のなまえ

4. 組立て方

※ ご使用の前に次の順序で正しく組立ててください。※ 包装ケースは、保管するときに必要ですから捨てないでください。

■組立て前

⚠ 注　意	
	組立て前、あるいは組立て中に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。 ● モーター軸が回り出し、ケガの原因になります。 組立て前、あるいは組立て中に『高さ調節ボタン』を操作しないでください。 ● モーター部が飛び出して、ケガの原因 になります。

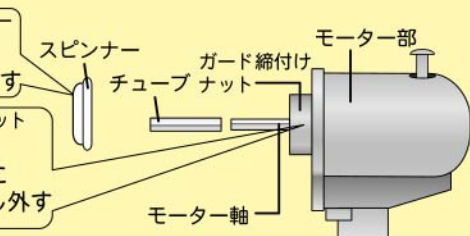
■組立て時

⚠ 注　意	
	ガード締付けナットで後ガードを取付ける時は、ガード締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。 ●締付けが不十分ですと、ガードがぐらつき羽根と接触して羽根割れの原因となります。

■組立て方

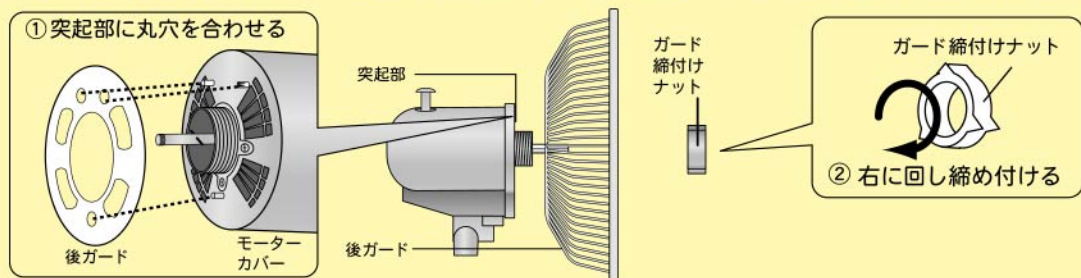
1.ベースとスタンドポールを組立てます。

❶スタンドポール下側に付いている固定用ナットを左に回して外してください。
❷電源コードをベースの穴に通してください。
❸スタンドポール前方のツメをベース前方の穴に差し込みます。
❹スタンドポール下の操作部分をベースのガイド溝に確実にはめ込んでください。
❺ゆっくりと横向きにしてください。
❻ベース下部から固定用ナットを右に回して締め付けてください。

2.スピンナー、モーター軸のチューブ、ガード締付けナットをはずします。

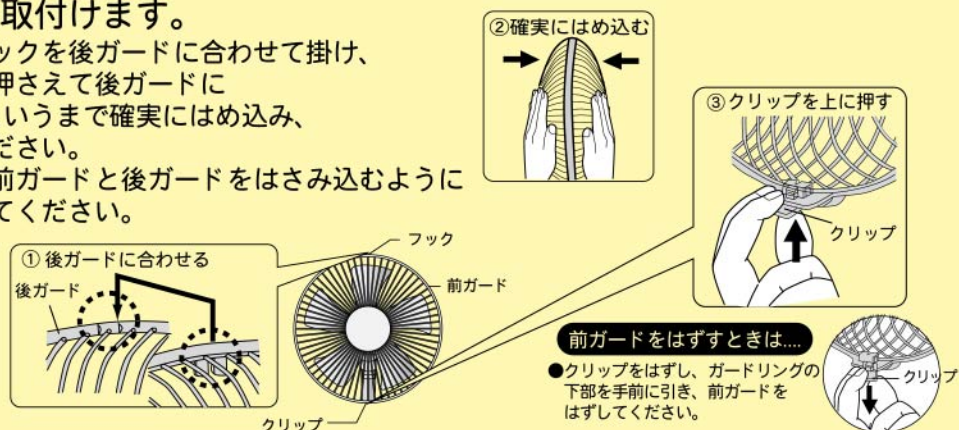
❶スピンナーを右に回して外してください。
❷チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。
❸ガード締付けナットを左に回して外してください。

4. 組立て方

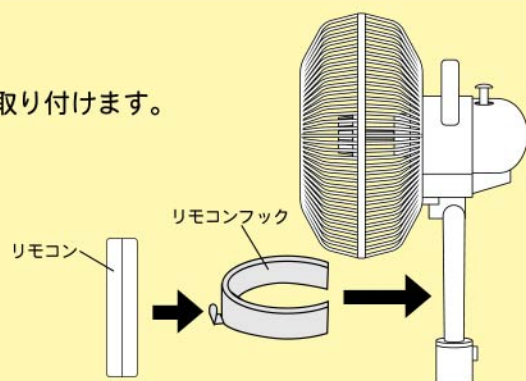
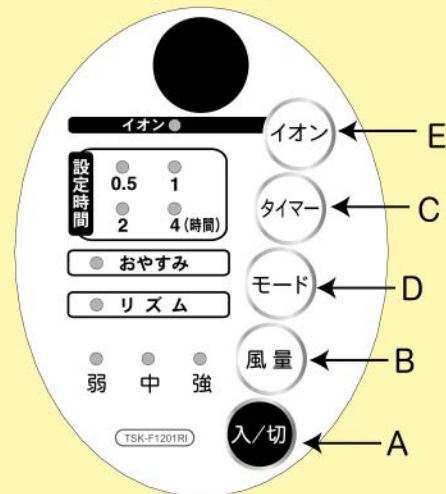
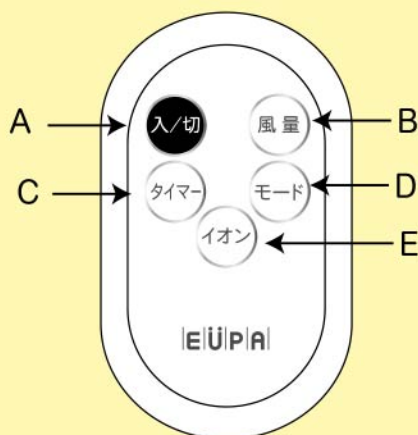
3.後ガードを取付けます。

●モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。
●ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。

4.羽根を取付けます。

●羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込み、スピンナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。

5.前ガードを取付けます。

●前ガードフックを後ガードに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。
●クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。

6.リモコンの付け方

●フックを上に向けてパイプにはめます。
●リモコンの裏の掛け部分をフックに差し込み取り付けます。

5. ご使用方法

電源ボタン

A.電源ボタン 入/切 を押してください。

風量調節ボタン

B.お望みの風に風量調節ボタン 風量 を押して合わせてください。
ボタンを押すごとに弱→中→強→弱とランプが移動します。

タイマーボタン

C.タイマーボタン タイマー を押すと自動停止時間を設定できます。
ボタンを押すごとに0.5~4時間まで、お好みの時間に設定することができます。

モードボタン

D.モードボタン モード を押すとお好みの運転モードに設定できます。
ボタンを押すごとにおやすみ→リズム→通常モードと設定が変化します。

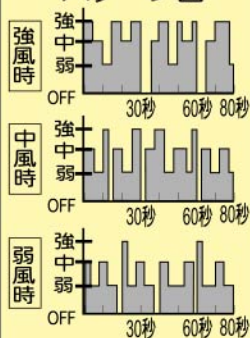
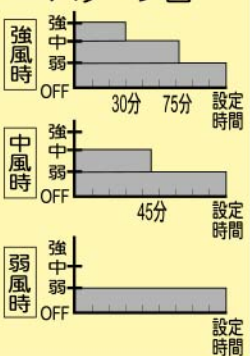
リズム風	リズム風は左図の間隔で風の強弱を繰り返し、自然に近い風をお届けします。
おやすみ風	おやすみ風を選択しタイマーボタンを押すことでおやすみタイマーモードになり、0.5 ,1 ,2 ,4時間の設定ができます。左図のパターン風量が変わり設定された時間に自動的に止まります。

イオンボタン

E.イオンボタン イオン を押すとイオンランプが点灯し、マイナスイオン発生器が働き、お部屋を爽やかな環境にするマイナスイオンを空気中に放出します。

⚠注意
マイナスイオン発生位置には、触れないでください。
※故障の原因になり、マイナスイオンを発生しなくなります。
吹出口や隙間に棒や金属物などの異物を入れないでください。
※けが、感電の恐れがあります。

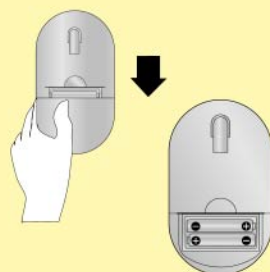
リモコンの使用

F.リモコンにより同様の操作をすることが可能です。
※リモコンによる設定内容は本体側の操作パネルのランプで表示されます。

5. ご使用方法

リモコンの電池交換の仕方

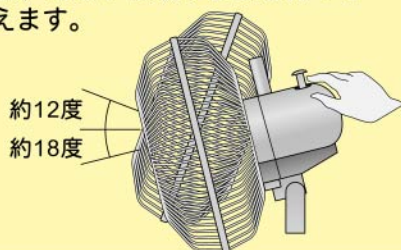
リモコンの裏側の電池蓋にある「OPEN」の文字部分を指で押し下げながら電池蓋を手前側にスライドさせ開きます。

⊕ ⊖の向きに注意しながら電池を交換します。交換し終えたら、先ほどと逆の要領でリモコンに電池蓋を装着してください。

※電池には単四型乾電池2本をご使用ください。
※古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。

風向きの変え方

■風向きを上下に変えたいとき

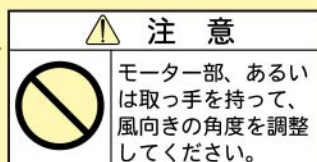
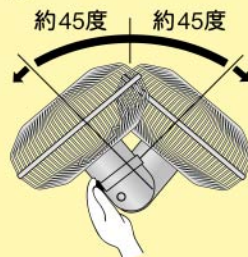
フリーネック式

● モーター部、あるいは取っ手部を持って上下に変えます。

■風向きを右左に変えたいとき

自由首振式

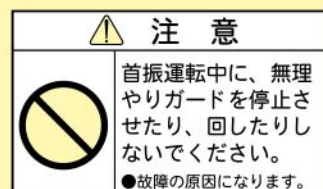
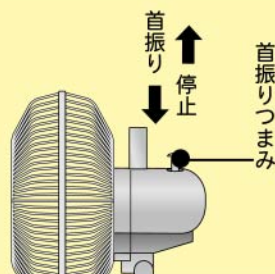
● モーター部、あるいは取っ手を持って右左に変えます。

⚠ 注　意

モーター部、あるいは取っ手を持って、風向きの角度を調整してください。

首振つまみの使い方

● 押し込むと....首振りをします。
● 引上げると....停止します。

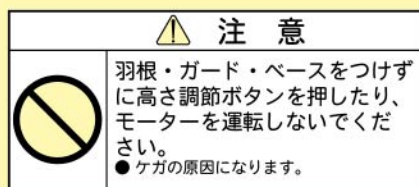
⚠ 注　意

首振運転中に、無理やりガードを停止させたり、回したりしないでください。
●故障の原因になります。

高さ調節ボタンの使い方

● 高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調節してください。

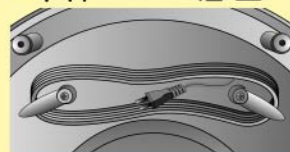
● 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。

⚠ 注　意

羽根・ガード・ベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないでください。
● ケガの原因になります。

コード収納部の使い方

■電源コードを収納する事が出来ます。

● 使用しないとき、電源コードを巻き付けて収納することができます。
● 扇風機を使用時には、電源コードをコード収納部に巻き付けないでください。
※電源コードが加熱して発火の原因になる恐れがあります。

本体ベース底面

5. ご使用方法

特に注意していただきたいこと

⚠ 注　意
カーテンなどを吸い込んだり、首振りが妨げられたりしない安定した場所で使用してください。転倒したり、モーター不良の原因になります。

●羽根、ガードを取り付けずに、高さ調節ボタンを押したりモーターを運転させないでください。モーター部が急にはね上がりけがをする恐れがあります。

●運転中は絶対にガードの中へ手や、物を入れないでください。特に羽根の裏側は危険です。けがをしたり、破損したりします。特に小さなお子様には注意してください。

●乳幼児、お年寄り、病気の方には長時間直射風を当てないでください。健康によくありませんので、お休み前にはタイマー機能をご使用ください。その際、風を壁などに当てて反射風を利用してください。

●使用中（羽根が回転している時）本体の移動はしないでください。羽根が割れる原因になります。

6. お手入れの仕方

⚠ 警　告		⚠ 注　意	
	●お手入れ前に、運転を停止し必ず差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。 ※感電、ショート、やけどの原因になります。		●台所用洗剤、シンナー、クレンザー、化学ぞうきん、ナイロンたわしは使わないでください。 ●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。

● 羽根・本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布でからぶきしてください。

※ホコリなどが羽根などに多量につくと、モーターが加熱したり異常な振動を起こして損傷や破損の原因になります。お早めにホコリや汚れを落とすようにしてください。

7. 修理を依頼される前に

こんなとき	お調べいただくところ
羽根がまわらない	●差込プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●しっかりと組立ててありますか。 ●停電していませんか。
羽根は回るが異常音がする	●羽根はしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
リモコンで操作できない	●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れ方（⊕⊖の方向）は間違っていませんか。
停電後正常な運転ができない	●差込プラグを抜いて差し直してください。